

2026年6月16日

各位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
(コード番号:8303 東証プライム市場)

法人のお客さま向け円普通預金等の金利改定について

当行は、日本銀行による政策金利利上げに伴う市場金利の変動を受け、以下のとおり法人のお客さま向け円普通預金等の金利を引き上げることとしましたので、お知らせいたします。

今回の政策金利利上げのメリットを、お客さまに早いタイミングでご享受いただけるよう、金利改定日については、2026年7月10日(金)といたします。これは、SBIグループが掲げる「顧客中心主義」に基づくものです。

1. 円流動性預金金利(法人のお客さま向け)

	改定前	改定後
円普通預金(法人用)	年 0.30%	年 0.41%
円通知預金	年 0.30%	年 0.41%

※預金金利は、上記日付時点のものであり、税引前の年利率を表示しています。

※上記預金金利は、変動金利となります。

※課税法人のお客さま(人格のない社団等を含む)の利息には、源泉分離課税(国税 15.315%)がかかります。

※国税には、復興特別所得税が付加されています(2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間)。

※金利情勢等により、利率を変更する場合があります

2. 改定の考え方

法人のお客さまの手元資金には、日々の資金決済に備える流動性と、効率的な資金運用の両立が求められます。当行は、今回の金利改定を通じて、法人のお客さまの資金管理・資金運用の向上に貢献してまいります。今後も法人のお客さまの多様なニーズにお応えし、より付加価値の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

3. ご留意事項

- ・金利は今後の市場動向等により見直す場合があります。
- ・商品内容等の詳細については、当行営業担当者までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ先

SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部

報道機関のみなさま SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp株主・投資家のみなさま SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp